

橋本けいいち 熱血通信

市政活動報告【令和3年度 後期版】

〒981-3213
 仙台市泉区南中山3丁目16-19
 TEL090-1063-8833
 FAX(022)376-5232
 Email: hashihashi@nekketsu.net



皆様、いかがお過ごしでしょうか。このコロナ禍の2年間で私たちの生活は一変しました。なかなか思うように活動することができない毎日ですが、私達が今、何をすべきかを考えながら行動して参りたいと思います。「仙台に生まれて良かった、仙台で暮らして良かった」。仙台市民の皆様が誇りと喜びを感じていただけますよう、行動して参ります。引き続きの理解とご協力をお願いいたします。

身近な市政情報

1 地産地消関連情報発信事業「とれたて仙台」の公式サイトがスタートしました

出来るだけ多くの方々に仙台産農産物に興味・感心を持っていただき、消費拡大につなげる為、実施するものです。市内生産者のインタビューや仙台産農産物を使ったレシピなどを掲載します。

1. 開設日 令和3年9月～
2. 主な内容
 - (1) 市内生産者のインタビュー記事
 - (2) 仙台産農産物を使ったレシピ
 - (3) 直売イベントの情報等
3. URL 公式ウェブサイト「とれたて仙台」
<https://toretate-sendai.com>

2 総合コールセンター事業「AIチャットボット」「有人チャット」のサービスが開始されました

ICTを活用した新たな問い合わせ方法のサービスが開始されました。非対面型で、時間や手段に制約されずに市政に関する問い合わせができます。

1. AIチャットボット
 AI(人工知能)機能を搭載した、会話ができるロボットです。質問を入力すると、AIが選んだ回答が自動表示されます。
2. 有人チャット
 市民からの文字入力 of 問い合わせに対し、チャット画面上で対応者が回答します。
3. 稼働時間
 年中無休 AIチャットボット(24時間)
 有人ボット(平日8時～20時。それ以外は8時～17時)
4. 利用方法
 総合コールセンターホームページアドレスにアクセスし、「AIチャットボット」「有人チャット」を選択し、質問を入力。

3 コミュニティサイクル事業「ダテバイク」の料金が改定されます

より一層の利用拡大に向けたサービス向上と今後の安定した事業運営を目的に、利用料金の改定を行います。

1. 改定時期 令和3年10月～
2. 改定内容
 料金プランのうち1回会員、月額会員ともに、延長料金を現行の「110円/30分毎」から「165円/30分毎」に改定されます。

料金プラン		現行料金	改定後の料金
1回会員	基本料金	165円/60分以内	現行どおり
	延長料金	110円/30分毎	165円/30分毎

料金プラン		現行料金	改定後の料金
月額会員	基本料金	2200円/月	現行どおり
	延長料金	110円/30分毎	165円/30分毎

4 「郵送事務センター」が設置されます

1. 概要
 主に区役所で行っている戸籍住民事務、税務事務のうち、郵送申請に対する証明発行事務を集約する為に設置するものです。区役所等の窓口混雑緩和が期待できます。
2. 場所 仙台サンプラザ内
3. 開所時間
 平日8時30分～17時まで(令和3年11月～)
4. 取り扱う証明書
 住民票の写し、戸籍全部事項証明書、戸籍謄抄本、課税証明書、納税証明書等

5 若林区役所に「ご遺族サポート窓口」を開設します

ご家族が亡くなられた際の各種手続は多岐にわたることが多く、大きな負担となっております。負担軽減を図る為、一括で受付や案内、申請を行うものです。

1. 開設日 令和3年12月1日
2. 開設場所 若林区役所2階
3. 開設時間
 月曜日～金曜日(午前8時30分～午後5時)土日祝日を除く
4. 利用方法
 原則として事前申し込みが必要です。利用希望日の4開庁日前までに市ホームページや電話でお申込み下さい。
 パソコンの場合「仙台市ご遺族サポート窓口」
 専用電話番号「022-282-1487」

6 青葉区役所の一部窓口でキャッシュレス決済ができるようになります

区役所窓口における市民サービス向上の為、青葉区役所戸籍住民課及び税務会計課における証明書発行手数料の支払いに、キャッシュレス決済を導入するものです。

1. 開設日 令和3年12月22日(水)
2. 対象となる支払い
 住民票や課税証明書などの発行に係る手数料。
3. 利用可能な決済手段
 クレジットカード、電子マネー、QRコード決済。
 ※対応しているブランド等は市ホームページをご覧ください。

(URL) <https://www.city.sendai.jp/system/shisei/cashless.html>

橋本けいいちプロフィール

- 仙台市議会 総務財政委員会 委員
 - 仙台市 国民健康保険運営協議会 副会長
 - 仙台市 地域包括支援センター運営委員会 委員
 - 仙台市 食品衛生協会 顧問
 - 宮城県トライアスロン協会 顧問
 - 自由民主党仙台市支部連合会 副会長
- 昭和41年仙台市泉区生まれ/宮城県仙台第三高等学校卒/東北学院大学法学部卒

- 仙台市議会 子育て環境充実調査特別委員会 委員
- 仙台市 介護保険審議会 委員
- 仙台市 廃棄物対策審議会 委員
- 仙台市 薬剤師会 顧問
- 仙台市 早起き野球協会 顧問



令和3年 第3回定例会 決算等審査特別委員会質疑(内容要約)

道路新設改良費の決算について

橋本の質疑 道路新設改良費は市民生活に密着した事業だが、まず令和元年度から2年度、及び令和2年度から3年度における単独事業の繰越額の内容と理由を伺う。

答弁 繰越額について、令和元年度から2年度への繰越が約18億8千万円余、令和2年度から令和3年度への繰越が約10億3千万円余です。主な内容と理由については、いずれも市道整備事業などにおいて、天候の影響や関係者協議に時間を要したことにより遅れが生じたものです。

橋本の質疑 道路整備繰越となった事業費が相当あるが、安全安心を確保する取り組みをしっかりと進めることが本当にできるのか。

答弁 繰越などの影響により、結果として当初計画通りに進捗していない事業もありますが、市民の安全安心を守る視点から、確実に進めることが重要であります。関係者との協議を迅速に行い、早期執行に努めて参りたい。

橋本の質疑 効率的かつ効果的に予算執行する為の具体的な取り組みと効果はどうか。

答弁 道路の維持修繕においては「長寿命化修繕計画」を算定し、これまでの対症療法的な対応から、損傷が深刻化する前に修繕を行う予防保全的な対応に転換することで、コスト縮減と予算の平準化を図ってきました。この計画策定により、国の補助金を活用した事業展開が着実に実施できているものです。また生活道路の整備においては、車両の走行速度や経路情報などのビッグデータを活用し、道路の潜在的な危険箇所について必要な対策を検討・実施し、新技術の積極的な活用を行ってきました。今後、更に検証を加え、取り進めて参りたい。

橋本の質疑 「道路の防災・減災対策」で掲げている主な3つの事業について、その取り組み実績と評価、そして今後の推進方策を伺う。

答弁 1つ目の橋梁の耐震対策については、点検で対策が必要となった橋梁の中でも、緊急輸送道路を優先して対策を実施してきたところであり、橋桁落下防止は完了し、橋梁下部の補強は63橋中45橋完了しています。2つ目の道路法面対策は、落石や崩落が予測される138カ所を対策することとしており、これまで緊急輸送道路などを優先的に48カ所の対策が完了しています。また無電柱化については、主要な幹線道路を中心に約52kmの整備を実施しています。3つ目の橋梁耐震対策については、法面对策の実施割合が低い状況であり、無電柱化についても、市全体としては部分的整備に留まっている状況です。今後、国の「国土強靱化の為の5ヶ年加速化対策」等による支援を活用するとともに、必要な予算を最大限確保し、災害に強いまちづくりに取り組みます。

橋本の質疑 自然災害に備えた「基本計画」で掲げている「防災環境都市」づくりを推進していく意気込みを確認したい。

答弁 激甚化・頻発化する自然災害のリスクに備え、救命救急や救援物資など、人や物の輸送を将来にわたり安定的に確保できる災害に強い道路ネットワークの構築や維持は、防災環境都市づくりに不可欠な取り組みであります。限られた予算の中で、事業をバランス良く進めていくことが重要であることから、国の補助金の活用等、財源の確保に努め、効率的効果的な維持管理に取り組んで参ります。

農業用施設整備の決算について

橋本の質疑 農道等の市民の生活道路利用の認識を伺う。

答弁 農道は一般道路と異なり、農作物輸送の効率化を目的に整備されているものの、必ずしも農業用途の通行のみを想定しているものではなく、生活道路としての利用が多く見られるのが現状です。しかし、本来の目的を踏まえると、農業用車両や農作物運搬など、農業用途での通行が優先されるべきと認識します。

橋本の質疑 農道の市民生活道路利用として、特に規制はあるのか。

答弁 仙台市内において、特に規制しているところはありません。

橋本の質疑 農道として、一般車両への原則農業優先とする周知は行っているか。

答弁 これまで一般車両の通行を抑制するような周知、啓発は行っていませんが、農繁期における一般車両通行による、農業用車両への支障が出ている相談もあるなど、看板設置等の対応を検討してきたところです。今後、迂回できる別ルートが確保できるような農道について、農繁期の通行をご遠慮いただく看板設置の対応を行って参ります。

橋本の質疑 農業用施設整備に係る経済局と区役所、農業委員会の役割分担はどの様になっているか。

答弁 農業用施設整備や改修に関して、大規模なものについては、経済局、小規模な修繕については区役所で対応しております。農業委員会は遊休農地や農地転用等の状況についてパトロール等の活動を行っており、整備改修業務はありません。予算について経済局が所管し、各区役所に配当するものです。

橋本の質疑 施設整備の役割分担に係る具体的な基準を伺う。

答弁 具体的な役割分担の基準については、区役所担当の修繕工事は1カ所あたり概ね50万円以下の小規模なものとし、それ以上の費用の整備については経済局としています。

橋本の質疑 役割分担の基準が決まっているのであれば、市民にも分かりやすく案内すべきと考えますが、いかがか。

答弁 地元調整に関して、区役所と連携していることもあり、分かりづらい面がありました。今後、窓口において、適切にご案内するよう努めて参ります。

橋本の質疑 東日本大震災からおおよそ10年を迎えるが、農道等の老朽化対策と対応状況を伺う。

答弁 農業用水路や排水機場、堰などコンクリート等で施工された構造物については、施設の劣化具合を調査し、長寿命化対策を策定し、順次対策工事を実施しています。農道については、交通量や地盤の強度などによるところもあり、舗装の劣化具合を判断しながら、対策工事の時期を検討することとしております。

橋本の質疑 長寿命化対策の実績と農道整備の実績を伺う。

答弁 水路の長寿命化対策については、平成30年から進めており、合計4路線、約2.8kmの対策工事を実践して参りました。農道については、東日本大震災後、20カ所を整備しております。

橋本の質疑 状況調査に関わる農業委員会の役割等について伺う。

答弁 農業委員や農地利用最適化推進委員による定期的な農地パトロールなど、農業用施設の不具合などを発見した場合、農業委員会事務局より経済局や関係機関へ連絡していただいております。件数について、令和元年4月から令和3年7月までに17件ございました。

橋本の質疑 状況調査に関する区役所、農業委員会との連携についても確認したい。

答弁 農業委員の日常活動を通じて得られた施設の破損や不具合などに関し、農業委員会、区役所、経済局において速やかに情報共有することは有効であり、必要な事と改めて認識したところです。これまで連携について、必ずしも十分でなかったことから、情報共有と対応を徹底して参ります。

橋本の質疑 これまでの農業用施設整備費の決算額と整備改修内容を伺う。

答弁 平成30年度は、水路などの長寿命化対策工事などに約3億1千万円、令和元年度は水路整備及び堀の長寿命化対策工事に約4億8千万円余となっております。なお令和2年度は3億1千万円を計上しております。

橋本の質疑 令和元年度からの繰越事業の内容とその理由について伺う。

答弁 繰越事業の内容について、主に根白石地区の水路整備や六郷堀の長寿命化対策工事であります。理由については、令和元年度東日本台風により、工事が中断された事が主な原因になります。

橋本の質疑 令和2年度から3年度への繰越事業の内容と理由についても伺います。

答弁 主に高砂堀の長寿命化対策や水路整備、ため池の監視システム整備費です。主な理由として工事契約の入札不調により工事着手が遅延した事が要因となっております。

橋本の質疑 入札不調の原因はどの様なものか。

答弁 工事業者に聞き取りを行ったところ、現場技術者の人材不足により工事請け負うにあたり、必要な資格を持った技術者を確保できなかったとの事です。中でも水路整備工事について、農業用水として利用する9月中旬以降に工事実施する事が必要な為、先行する道路工事などに技術者を割り当ててしまう事により、確保が難しいとの事です。

橋本の質疑 仙台市実施計画における「農業生産基盤整備事業」の自己評価シート中「予定通り進んでいる」と自己評価する根拠を伺う。

答弁 令和2年度に完了した、仙台東地区の国営圃場整備事業や現在進められている県営圃場整備事業がその内容です。これらについて、仙台東地区が予定通り完了しているなど計画通り進んだ事から、そういった評価をしているところです。

橋本の質疑 施設整備の進捗について、どの様な自己評価となるか、認識を伺う。

答弁 台風などの自然災害や入札不調など様々な要因があり、予定通りの事業進捗を達成していない状況であり、良い評価とはならないと考えます。評価として「予定よりやや遅れている」と考えます。

橋本の質疑 更に自己評価報告書中に農業用施設整備をなぜ選定しなかったのか、また重点事業自体をどの様に選定されたのか、確認したい。

答弁 選定しなかった理由について、整備要望に柔軟に対応する為、年次計画を定める事が難しい事業と考えた為で

あります。また、重点事業については実施計画期間中の実績が把握できるものについて、比較的策定しやすい圃場事業を選定したものであります。

橋本の質疑 整備・改修工事の後の耕作への支障や安全確保への影響について、どう考えているか。

答弁 工事が年度内に完了せず繰越になった場合は、工事未了の状態で営農期を迎える事になり、一定の影響はあるものと考えます。その影響が最小限となるよう、仮設ポンプ設置による用水の確保や土のう、シート設置による応急的対策で対応しているところです。

橋本の質疑 営農者の高齢化や新規営農者の定着不足など、これまでの取り組みをどの様に検証されてきたのか。その取り組み状況を伺う。

答弁 高齢化や担い手不足といった課題は、以前より顕在化しており、抜本的な解決の糸口が見えておりません。各地区の「人・農地プラン」にある課題解決への手段や方法について、地域の方々と議論しているところです。本市においても、プランをもとに農地の半分以上のところを、5年後、10年後と見据え、誰がどの様に耕作するのかについて、ある程度具現化できるものと考えています。

橋本の質疑 施設管理費及び施設調査・計画策定事業の内容と減額となった理由を伺う。また整備の先送りによって、安心して耕作できる生産基盤が本当に確保されているのか、所見を伺う。

答弁 減額補正は、新型コロナ対応に係る財源の一部とする為に行ったものです。内容として、東部国営圃場整備事業に伴う市場台帳作成業務と農道長寿命化計画策定業務委託費です。これらは、減額し次年度へ先送りとなりますが、直接的影響は小さい事から、減額対象と致しました。整備・改修工事関連予算については、減額する事なく着実に整備を進めて参ります。

橋本の質疑 「仙台市国土強靱化地域計画」にある農業用ため池水位監視カメラの整備率と設置完了までのスケジュールを伺う。

答弁 令和7年度末までに、防災重点ため池97カ所中78カ所(80%)に整備する予定としており、現在25カ所への設置作業を進めています。整備率は26%となります。来年度までに50カ所設置し、令和5年度までに完了したいと考えております。

橋本の質疑 施設整備の遅れを踏まえ、現状評価と今後の対応について所見を伺う。

答弁 営農者や関係者から将来の営農継続が困難な事情を伺っているところであり、昨今の自然災害などの緊急的な対応が進められる状況にあります。しかし、そういった事を念頭に、実務上の工夫・努力が求められていると考えます。市民全体にとって、極めて重要な社会インフラであると認識し、業務に当たっております。農業の持続的発展に向け、今後とも強い覚悟で施設整備に取り組んで参りたいと考えます。

質問内容と答弁の詳細については、仙台市議会のホームページからもご覧いただけます。

仙台市議会ホームページアドレス
<http://www.gikai.city.sendai.jp>

「仙台市役所庁舎建替基本計画」(中間案)



■各機能の配置

- 【議会機能】**
・議場の構造上の特性・整備コストの検討、市議会の答申
→高層部に配置
- 【行政機能】**
・市民利用・情報発信機能及び議会機能との相互連携
→中層部～高層部に配置
- 【災害対策機能】**
・災害時の迅速な対応、市長室等と近接
→中低層部に配置
- 【市民利用・情報発信機能】**
・市民広場との一体性を確保
→低層部に配置



事業スケジュール

	現在	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
新庁舎整備事業		基本設計 約1年	実施設計 約2年		新庁舎新築工事 (1期工事) 約3年			庁舎移転 約6か月		新庁舎新築工事 (2期工事) 約1年半	
関連整備事業等			議会機能 移転部 改修工事	議会 移転	現庁舎先行解体工事 (議会棟) (低層棟)				現庁舎解体工事 (高層棟) (北側駐車場)		

事業費

	基本計画段階	基本設計中間案段階
設計・建設費	365～385億円	385億円
付帯・備品等費用	29億円	29億円
その他費用	59億円	58億円
合計	453～473億円	472億円

活動レポート



2021年9月
仙台市議会スポーツ市議の会主催の「マイナビ仙台レディース激励会」が開催されました。女子サッカープロリーグも発足し、地元仙台の大きな希望の1つとして大いに活躍を期待するところです。地元と一緒に盛り上げていく為、私も全力で応援して参ります。



2021年10月
地元連合町内会と民間事業団体が連携し「防災とエネルギー」について講演会が開催されました。11年目を迎える東日本大震災や自然災害の事例を基に、市民の視点からの日頃の備えと取り組みについて改めて学びの場となりました。



2021年11月
地方自治、産業振興、教育推進など各分野にわたり県勢の発展、県民意識向上に寄与された方々への「宮城県文化の日表彰式」式典に参加致しました。多くの方々のご尽力のもと県民の暮らしが成り立っている事に改めて感謝の気持を持ちました。



2021年11月
県解体工事業協同組合と仙台市消防局救助隊との合同訓練が今年も実施されました。連携強化によって効果的な災害活動が実践できる体制をしっかりと精練していかなければなりません。



2021年11月
「ガス展」が開催され、ガス事業の歴史をはじめ家庭用エネファームの取り組み、安全安心対策など多くのコーナーが設置されました。今後の都市ガスのあり方、ライフスタイルに対応した暮らしの提案など、将来のエネルギーの取り組みを考えて参りたいと思います。



2021年12月
年末年始における泉中央地区の交通渋滞対策について、地元関係者と泉区役所において打ち合わせを行いました。課題となっている通行環境をはじめ公共交通の利便性や、長時間駐車など早急な対策を進めて参ります。



2021年12月
仙台市議会「木材利用促進議員連盟」の勉強会が開催されました。地球温暖化対策をはじめ、地元木材の建築物の積極的利用促進など、育成と活用を考え市有施設への積極的活用法について学びを深めました。



2021年12月
「老人施設協議会」をはじめ「地域包括支援センター連絡協議会」等の4団体からなる「高齢者福祉団体連絡会」より仙台市に対して介護事業の人材不足や医療介護基金の確保などしっかりとした対策を講じる要望を一緒に行いました。

皆様のご意見ご要望等どしどしお聞かせ下さい。お待ちしております。
TEL090-1063-8833 FAX(022)376-5232 Eメール: hashihashi@nekketsu.net

FAX

022-376-5232

橋本 けいいち 仙台市議会議員



いつでもご連絡ください。お待ちしております。

ご記入者 市民意識調査・アンケートにご協力下さい。ご連絡・報告が必要な場合、下記へご記入下さい。

フリガナ お名前	自宅住所 〒		
男 ・ 女	区	電話	携帯()
		-	-

●ご意見・ご要望をお寄せ下さい

仙台市のこういった事について疑問等をお持ちですか。

- 新型コロナウイルス対策について
- 仙台市の財政について
- 仙台市の健康づくりについて
- 救急や医療について
- 国民年金について
- 町内会運営について
- セクシャルハラスメントについて
- 緑化や公園について
- 中小企業への融資について
- バリアフリーについて
- 小中学校について
- 歴史や文化について
- 税金について
- 福祉の取組みについて
- 介護予防や介護保険について
- 子育てについて
- 防犯や防災対策について
- 下水道・雨対策について
- ごみの取扱について
- 雇用について
- 観光について
- 地下鉄・バスについて
- 道路の整備について
- 地震対策について
- 市民センターについて
- 国際交流について
- その他

●ああして欲しい!!こうして欲しい!!

仙台市政やその他、気になることを詳しくお聞かせください。

ありがとうございました。実現できるように頑張ります!!

橋本けいいち 連絡先 〒981-3213 仙台市泉区南中山3-16-19 TEL090-1063-8833・FAX022-376-5232

※個人データは、議員活動の連絡などに使用し、それ以外での使用は一切いたしません。

仙台市議会議員(泉区選出)5期

橋本けいいち 熱血通信

市政活動報告(令和3年度 後期版)

〒981-3213
仙台市泉区南中山3丁目16-19
TEL090-1063-8833
FAX(022)376-5232
Email:hashihashi@nekketsu.net



皆様、いかがお過ごしでしょうか。このコロナ禍の2年間で私たちの生活は一変しました。なかなか思うように活動することができない毎日ですが、私達が今、何をすべきかを考えながら行動して参りたいと思います。「仙台に生まれて良かった。仙台で暮らして良かった」。仙台市民の皆様が誇りと喜びを感じていただけますようお願いいたします。

身近な市政

1 地産地消関連情報発信事業「とれたて仙台」の公式サイトがスタートしました

出来るだけ多くの方々に仙台産農産物に興味・関心を持っていただき、消費拡大につなげる為、実施するものです。市内生産者のインタビューや仙台産農産物を使ったレシピなどを掲載します。

1. 開設日 令和3年9月～
2. 主な内容
 - (1) 市内生産者のインタビュー記事
 - (2) 仙台産農産物を使ったレシピ
 - (3) 直売イベントの情報等
3. URL 公式ウェブサイト「とれたて仙台」
<https://toretate-sendai.com>

2 総合コールセンター事業「AIチャットボット」「有人チャット」のサービスが開始されました

ICTを活用した新たな問い合わせ方法のサービスが開始されました。非対面型で、時間や手段に制約されずに市政に関する問い合わせができます。

1. AIチャットボット
AI(人工知能)機能を搭載した、会話ができるロボットです。質問を入力すると、AIが選んだ回答が自動表示されます。
2. 有人チャット
市民からの文字入力の問い合わせに対し、チャット画面上で応答者が回答します。
3. 稼働時間
年中無休 AIチャットボット(24時間)
有人ボット(平日8時～20時。それ以外は8時～17時)
4. 利用方法
総合コールセンターホームページアドレスにアクセスし、「AIチャットボット」「有人チャット」を選択し、質問を入力。

3 コミュニティサイクル事業「ダテバイク」の料金が改定されます

より一層の利用拡大に向けたサービス向上と今後の安定した事業運営を目的に、利用料金の改定を行います。

1. 改定時期 令和3年10月～
2. 改定内容
料金プランのうち1回会員、月額会員ともに、延長料金を現行の「110円/30分毎」から「165円/30分毎」に改定されます。

料金プラン	現行料金	改定後の料金
回会員 基本料金	165円/60分以内	現行どおり
延長料金	110円/30分毎	165円/30分毎

橋本けいいちプロフィール

- 仙台市議会 総務財政委員会 委員
- 仙台市 国民健康保険運営協議会 副会長
- 仙台市 地域包括支援センター運営委員会 委員
- 仙台市 食品衛生協会 顧問
- 宮城県トライアスロン協会 顧問
- 自由民主党仙台市区支部連合会 副会長

昭和41年仙台市泉区生まれ/宮城県仙台第三高等学校卒/東北学院大学法学部卒

- 仙台市議会 子育て環境充実調査特別委員会 委員
- 仙台市 介護保険審議会 委員
- 仙台市 廃棄物対策審議会 委員
- 仙台市 薬剤師会 顧問
- 仙台市 早起き野球協会 顧問



ホームページ

〒
住所
氏名

現行料金	改定後の料金
2200円/月	現行どおり
110円/30分毎	165円/30分毎

4 「郵送事務センター」が設置されます

1. 概要
主に区役所で行っている戸籍住民事務、税務事務のうち、郵送申請に対する証明発行事務を集約する為に設置するものです。区役所等の窓口混雑緩和が期待できます。
2. 場所 仙台サンプラザ内
3. 開所時間
平日8時30分～17時まで(令和3年11月～)
4. 取り扱う証明書
住民票の写し、戸籍全部事項証明書、戸籍謄抄本、課税証明書、納税証明書等

5 若林区役所に「ご遺族サポート窓口」を開設します

ご家族が亡くなられた際の各種手続は多岐にわたることが多く、大きな負担となっております。負担軽減を図る為、一括で受付や案内、申請を行うものです。

1. 開設日 令和3年12月1日
2. 開設場所 若林区役所2階
3. 開設時間
月曜日～金曜日(午前8時30分～午後5時)土日祝日を除く
4. 利用方法
原則として事前申し込みが必要です。利用希望日の4開庁日前までに市ホームページや電話でお申込み下さい。
パソコンの場合「仙台市ご遺族サポート窓口」
専用電話番号「022-282-1487」

6 青葉区役所の一部窓口でキャッシュレス決済ができるようになります

区役所窓口における市民サービス向上の為、青葉区役所戸籍住民課及び税務会計課における証明書発行手数料の支払いに、キャッシュレス決済を導入するものです。

1. 開設日 令和3年12月22日(水)
2. 対象となる支払い
住民票や課税証明書などの発行に係る手数料。
3. 利用可能な決済手段
クレジットカード、電子マネー、QRコード決済。
※対応しているブランド等は市ホームページをご覧ください。
(URL) <https://www.city.sendai.jp/system/shisei/cashless.html>

仙台市議会議員
橋本けいいち
市政活動報告